

5月24日の投票日には、忘れずに投票しましょう。

令和8年5月24日執行
春日井市長選挙

選挙公報

春日井市選挙管理委員会

新たな宅地開発や物流センターは見直そう 今ここにいる僕たち市民の生活向上に全集中！

30万人市民の暮らし最優先！

日本は人口減少と高齢化で、空き家と空き地がどんどん増えています。ところが春日井市は、巨額の税金を投じて、いまだに広大な農地の宅地化に邁進しています。

一方、工業用地として開発した場所には物流センターを次々と誘致。おかげで街中に大型トラックが増えて、危なっかしくて仕方ありません。

市はいったい何を考えているのでしょうか？本当に市民のための市政なのでしょうか？春日井の未来はどこにあるのでしょうか？言行不一致が甚だしい。

市役所も議会も、これまでのやり方から、なかなか抜け出せないでしょう。今ここに住んでいる僕たち市民が、市政を『自分ごと』として考え、しっかり軌道修正しなければなりません。

拡大政策はもうストップ！これからの時代に必要なのは『生活のクオリティ』を高めること。それは市民サービスの向上と、今ある街の再整備です。これで新しい人たちもやって来ます。

「春日井って、なんか良くなったね」と変化を実感できる『絞り込んだ7つの公約』の実現に全集中！



無所属
みずたに
水谷のぼる
62歳

春日井を今よりもっと価値の高い街に変える7つの絶対に守る公約

公約は選挙のための甘言ではありません。必ず実現する約束です。他にも春日井の未来のため、たくさんの挑戦的な事業に取り組みます。

名古屋の地下鉄・市バスに負けない『KASUGAI 道風バス』の運営
4年以内に20ルート以上で20分毎の運行。1ルート以上を完全自動運転化。

**保育・幼稚園、中学校の給食無償化
修学旅行と卒業アルバムも無償化！**
所得制限なく全園児と生徒に適用。来年度から完全実施。子育て教育日本一宣言！

**既存住宅街を衰退させない
空き家対策と環境整備**
空き家・空き地の統合リフォーム販売モデル事業。小型公園と並木整備。(年1億円)

**車社会の移動をスムーズにする
道路拡張と電柱地中化の推進**
狭い路地や幹線道路を中心に30年計画によって着実に実施。(年1億円)

**数百年に1度の大雨に備える
貯水機能を持つ大型市民公園整備**
国と県の予算を最大限活用。庄内川水系氾濫の被害軽減。納涼祭りはここで開催？

**物価対策と経済活性化を両立する
プレミアム商品券「道風マネー」**
全市民が購入できるプレミアム率50%のプレミアム商品券一人3万円分用意。

**安全安心な街づくりのため
市が防犯カメラを設置・管理**
市の予算で通勤/通学路に500カ所以上設置。中央管理センターで安全監視。

春日井生まれ。第三保育園、篠木小学校、東部中学校、春日井高校、北海道大学理学部卒。富士通のシンクタンクで研究員、タイの日本語新聞で経済編集記者。名古屋市中区で起業。現在、インバウンド旅行業、外国人労働者支援業、通訳・翻訳業に奮闘中。

詳細はHPへ

春日井アップデート

市民とともに創る夢見る春日井市

現在は1,800万円以上

市長の年収を600万円+市民の評価で！

みんなで創る/夢見る春日井市
誰かが何かをあきらめない街へ



無所属
こじまさちゆり
小嶋小百合
72歳

市政進化 ゆとりある春日井へ

春日井市長の給料と期末手当の合計は年1,800万円以上です
●市長の年収は600万円+市民の投票で決めましょう(上限1,000万円)
物価高で市民が苦しいのに1,800万円ももらえません。高級公用車も廃止します。

●IT・AI導入で市役所業務を劇的効率化

- ネーミングライツや公共資産の収益化で税収以外の収入を
- スタートアップや大学と協力して都市課題の研究拠点に!
- STATION Aiや、なごのキャンパスから常に最新情報を!

安心社会 ひとりも取り残さない春日井へ

- いじめ・ハラスメントをなくす条例を制定
- 幅広いつながりを生む仕組みで孤立防止
- 市の管理職に占める女性の割合(10%台)を改善
- インクルーシブ教育を実施し、障がいのある人も一緒に活躍できる社会へ
- 選挙に電子投票を導入

魅力創造 ずっと住みたい春日井へ

- 音楽祭やアーティスト制度で「芸術の街」に
- スケボーの練習やドッグラン 季節ごと花咲き乱れる公園に
- 不登校を減らす「明日も行きたくなる」学校づくり
- 美術館も博物館もプラネタリウムもない春日井だけど育てよう文化
- 子ども議会や市民議会で市民が参加してみんなで創る春日井市

5月24日の投票日には、忘れずに投票しましょう。

令和8年5月24日執行
春日井市長選挙

選挙公報

春日井市選挙管理委員会

春日井、みんなで、「守り、育て、つくる!!」



無所属
石黒なおき

62歳

緊急政策

市民の生活を守る

物価高騰対策

- プレミアム付き商品券発行
- 75歳以上への公共交通利用助成券(3000円分)配付
- 市内バス・タクシー事業者運転士確保促進補助
- 全世帯にプリペイド型ギフトカード(5000円分)配付
- 小中学校給食費支援拡充
- 家庭用防犯カメラ設置補助
- 製造現場の労働環境改善支援

1 「安全安心、命を守るまち」をつくります

- 全世帯に「わが家の避難行動計画」作成支援
- 防災教育・防犯教育の推進

2 「健康でいきがいのあるまち」をつくります

- 子宮頸がん、骨粗しょう症、歯科の各検診のさらなる充実
- 総合的な福祉拠点整備の推進

3 「子育てにやさしいまち」をつくります

- 5歳児発達健診の導入、こども発達相談センター新設
- 自ら学び続けられるこどもの育成の推進

4 「人がつながり笑顔あふれるまち」をつくります

- 文化、スポーツによる元気、やる気、生きがいづくり
- 市民会館建替整備の推進

5 「住み続けたい活力あふれるまち」をつくります

- 中日ドラゴンズ(ファーム拠点)誘致への検討
- 落合公園の魅力ある再整備

6 「環境を大切にすまち」をつくります

- 長野県木曾地域との連携による環境教育の充実
- 市民・事業者との協働によるごみ減量の推進

7 「次世代につなぐ持続可能なまち」をつくります

- 公共施設の適正配置の推進、小中学校の規模適正化
- DXの積極的推進による市民の利便性向上・市職員の労働生産性向上

信頼と実績の
市長4年!

未来に輝くまちへの7つの約束!

プロフィール

元気、やる気、
石黒なおき

1963(昭和38)年12月29日生まれ
青山学院大学経済学部 卒業
名古屋市立大学大学院経済学研究科 修了
1987(昭和62)年 春日井市職員(秘書課長、総務課長(ほか))
2017(平成29)年 産業部長
2020(令和2)年 建設部長
2021(令和3)年 企画政策部長

<現在> 中部大学 客員教授
<現在> 名古屋市立大学大学院経済学研究科 研究員
<現在> 全国ICT教育首長会議 理事
春日井市立小野小学校PTA 元会長
私立春日丘中学校校友会 元会長

石黒なおき
公式ホームページ



投票日 5月24日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで



選挙のめいすいくん

○期日前投票

仕事や旅行など一定の事由により選挙期日に投票所に行けない人は、期日前投票をすることができます。

場所によって、時間が異なりますのでご注意ください。

この選挙公報は春日井市選挙管理委員会のホームページでもご覧いただけます。

ホームページアドレス<https://www.city.kasugai.lg.jp/>

場所	期間	時間
春日井市役所 (1階市民ホール)	5月18日(月) ~23日(土)	午前8時30分 ~午後8時
アピタ高蔵寺店 (連絡通路スロープ特設会場)		午前9時 ~午後8時
ヨロツカ春日井 ※旧イーアス春日井 (2階ヨロツカホール)		午前10時 ~午後8時
春日井市味美ふれあいセンター (1階ホール)		午前8時30分 ~午後8時